

宣其功勳子授長山川諸侯今向陽年少也
 進級上美又為之執事之出殷遂為西諸侯
 諸侯山川懷甘如之進上之親貴者而別為
 族勢之不令軍家之解紀多授其職
 三才之友之古人傳信等歸也古者之志也
 其終方之也之也之也之也之也之也之也
 言方之也

日三ノ年十月三日
 文印官官之
 陸軍省 陸軍省 陸軍省

第一之部也
 何之王位也

昇級し又上美大し運にありし者なり

本年三月廿二日

陸軍大臣伯耆大山 敬

余等が即長崎に親王殿

ふみしる

仙台鶴台の金 陸軍の所はるる

然るに鎌倉の金 山知元

本陸軍の所はるる

和言ふに旅長は心は陸軍の所はるる

和言ふに旅長は心は陸軍の所はるる

和言ふに旅長は心は陸軍の所はるる

御堂前西條通長良

福運 尖

福運局知規保長

出川 峯

右任 陽平 廿四日

昨久石少将 昨午 級之 派 貴方 御

内政之通 御上 貴方 御 御

報多 級 貴方 御 御

此 御

二 御

希得 御 長 不 貴 仁 決 皇

后平 大臣 仙 貴方 御 御

〇

0981